# 平成28年度 国有林野事業業務研究発表会

と き 平成28年12月13日(火)

ところ 農林水産省 第一会場:第3特別会議室(本館7階ドア№714)

第二会場: 共用第1会議室(本館7階 ドア№767)

【開 会 式】 第一会場 9:30~ 9:45

#### 【各部門発表】

• 森林技術部門 第一会場 10:00~16:15

• 森林ふれあい部門 第二会場 10:00~12:15

• 森林保全部門 第二会場 13:15~15:55

【特 別 発 表】 第二会場 15:55~16:15 「国有林における生物多様性の定量化について」

【講評·授賞式】 第一会場 17:00~18:00

#### 【森林技術部門】 14課題



林業の低コスト化に向けた森林施業技術、 木材利用の促進、民有林と連携した森林整備 の取組等について

# 【森林ふれあい部門】 6課題



地域との連携、ニーズに合わせた森林環 境教育の実践、効果的な情報発信に向けた 取組等について

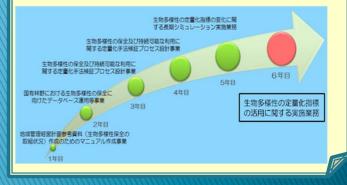
## 【森林保全部門】 7課題



シカ被害対策、希少野生動植物の保護な ど、多様な森林生態系の保全管理のための 取組等について

### 【特別発表】

「国有林における生物多様性の 定量化について」

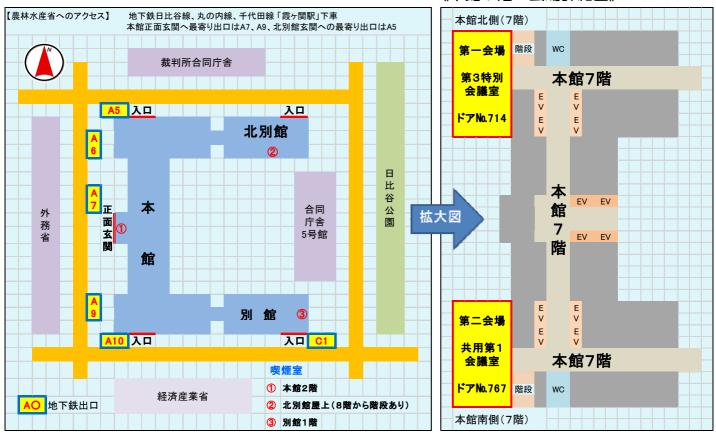


平成28年度 国有杯野事業業務研究発表会 発表課題一覧									
《森林技術部門》 第一会場: 農林水産省 本館7階 第3特別会議									
I., [	発表	24 ± 200 07 6		発表者					
No.	時間	発表課題名	森林管理局	森林管理署等	氏名(元所属)				
1	10:00	大型機械による地拵の効果について ~下刈の省略化による低コスト造林の可能性を探る~	北海道	森林技術・支援センター	山嵜 孝一				
	10:20	伐採・造林の一貫作業の導入により、地拵作業は大型機械が一般的となりつつある。ササの根系を除去する大型機械地拵による植生回復の抑制効果から、その後の下刈回数の削減によるコスト低減について検証する。							
2	10:20	低密度植栽で造成されたスギ・ヒノキの標準伐期齢を超えた林分の 林分構造及び材質(幹形・強度)調査結果について	近畿中国	広島森林管理署	堂薗 理一郎				
	10:40	低密度植栽試験地からの成果として、保育間伐前のヒノキでは1500~2000本の植栽密度は、3000本植栽と比較して生長や形質面で変わらないことがわかった。1回目の間伐から10年経過した林分での林分構造及び材質(幹形・強度)調査を実施した。							
3	10:40	機械力に応じた低コスト作業システム構築の取り組みについて	北海道	後志森林管理署	松田 清小林 大樹				
	11:00	地域において、生産性向上意識はあるものの工程管理や分析を行ってし		- スが多いことから、低コスト作業システム	構築を地域課題として、簡易な				
		工程管理システムを開発したので、それを紹介し、今後について考察する   【休憩 15分】 1		1:15					
	11:15	F KICKLI SEIGHT		l	鈴木 諒				
		合板材における層積検知の活用について 車北島における現在の絵知方法は、低質材のみが属語となっていると	東北	米代東部森林管理署  上小阿仁支署 	山田淳				
4	~		  -   ろであり -		西周 真宏 いか、毎木検知と層積検知を比				
	11:35	較、検証を行い換算率の考察を行った。	< 60,5 \ -		<b>▽ ~ 、丹小沢州に旧頂状州で</b> 比				
5	11:35	収穫調査の省力化にむけて ~ビッターリッヒ法の精度検証~	近畿中国	広島北部森林管理署	東 勇太 (元 島根森林管理署)				
	11:55	収穫調査において、主流の標準地調査法より簡易な「ビッターリッヒ法」 目指し、データの蓄積を目的として誤差率やコストを検証した。	の特にデジ	タル機器を用いた手法に着目し、将来的	に本方法による収穫調査実施を				
	11:55	素材生産における技術交流の促進	m=		酒井 克馬				
6	~	~民国事業体が連携した技術研修会の実施~	四国	四万十森林管理署	山内 勇樹				
	12:15	素材生産事業の集材には、ワイヤーロープが主に使用されているが、ワ の呼びかけにより事業体の研修会を実施、その結果等について発表する		プよりも軽く、取扱が簡単な繊維ロープを	活用した集材方法について、署				
		【昼休み 60分】	12:15 ~		L				
	13:15	"大館曲げわっぱ協定"に基づく適材木の供給に向けた取組	東北	米代東部森林管理署	牧田 朋子 末廣 雄二				
7	~ 13:35	地域の伝統工芸品である「大館曲げわっぱ」の原材料確保に向け、産学需要量をアンケート調査し、国有林からの適材木供給の可能性について	    全官で連携し	下北森林管理署 、天然杉に代わる「曲げやすい人工杉」	(元 米代東部森林管理署)				
8	13:35	一次林及び針広混交林におけるウダイカンパの活用を目指して	中部	富山森林管理署	山本 通明住 裕介				
J	10.55								
	13:55	一人か及び町仏准文外におけるソダイルノハの木材利用を目指して、そ	の成長週程	≆で胴宜し、八侄小生性を日標とした学位 ┃ ┃	麦の施業方法について検討した。    安井 一太				
9	~	富士山山麓のヒノキー斉大面積人工林における新たな森林施業	関東	静岡森林管理署	長野 祐介				
	14:15	宣十山西麓において ①喜効率で低つストた人工林施業の宝施 ②広竜樹主体の淫畔保護樹帯の音成 ③一ホンジカの個体数管理を主題とした施業プロ							
10	14:15 ~	ヒノキ天然林における結実豊凶と実生の消長	中部	木曽森林管理署	久保 喬之				
10	14:35	本林の更新過程や天然更新技術を検討するうえで、種子生産、発芽、実生定着、稚樹の成長などの更新初期過程は非常に重要であり、ヒノキ天然							
		' いて、結実豊凶パターン、実生発生・消失過程の調査を行った。 【休憩 20分】 14:35 ~ 14:55							
	14:55								
11	~	改良型傾斜付横断溝の開発及び実地試験結果	四国	森林整備部 森林整備課	東別府 省伍 小杉 陵太				
	15:15	四国でけ豪雨等に上ろ妹道の路層の崩壊等が多発しており、効果的が排水処理が必要不可欠 そこで 劣よッテナンス・低コストルを目的として かつて							
	15:15	当内、つ木しに・ 原州1778即月1で以及しに武衆体を用光・故し、ての別	水で快証しま	<u> </u>					
12	~	民有林GISデータ等を活用した官行造林事業の取組み	九州	大分森林管理署	小畑 暢				
	15:35	その対策としてGISやハンティーGPSで使える地図テータの目作に取り組んたので報告する。							
13	15:35	避難指示解除区域等における施業再開実証事業の取組状況等につ いて	関東	森林放射性物質汚染対策センター 磐城森林管理署	中村 信平				
	15:55	福島第一原発事故による避難区域等の森林整備等の円滑な再開に向	けた放射性						
$\vdash$	15:55	した木材の活用を図るための検討、これらの取組状況を報告する。			吉田 貴博				
1/	~	公益的機能維持増進協定の取組	九州	鹿児島森林管理署	佐藤 英也				
14	16:15	地域における森林の公益的機能をより一層増進するための「公益的機能		 協定制度」が創設された。霧島市国分川					
		定を締結し、森林整備事業(保育間伐「活用型」)を実施した取組について	報告する。						

	林ふ	れあい部門》	第	二会場:農林水産省 本館7	皆 共用第1会議室(午前)				
	発表			発表者					
No.	時間	発表課題名	森林管理局	森林管理署等	氏名(元所属)				
1	10:00	森林環境教育のニーズとマッチングを探る	北海道	知床森林生態系保全センター	長谷部 文香 (元 胆振東部森林管理署)				
'	10:20	近年、森林環境教育のニーズは増加しており、それに応えるため、教科	書を利用し	 て、森林環境教育をより学校教育の現り	_  場に取り入れやすくする方法を検				
	10:20	計し、その事例と考察を報告する。							
	10.20	, 疑似体験型森林教室「白神パーチャル体験」について (中間報告)	東北	津軽森林管理署	中村 拓哉				
2	~	(従来の森林教室は屋外の活動が基本で、参加者は高齢の健常者に偏		  米代西部森林管理署 	福田 雄貴				
	10:40	でよらいたいと考え、屋内に森林を再現し、森林浴を行うプログラムを考え		て、色化で向断省・岸がいる心故に入れ	1000000000000000000000000000000000000				
	10:40	国有林を活用した「下呂の森を巡るツアー」の開催	中部	岐阜森林管理署	大島 愛彦				
3	~	~地域連携の視点から~	,	_	平杤 潤己				
	11:00	国民に対して国有林の存在及び森林管理署の名称をPRし、森林の役員を開催。2年の取組結果から森林ふれあい事業のあり方を提言する。	<b>引や大切さ</b> る	知ってもらうため、地域のNPO法人と	連携して国有林を見学するツアー				
		【休憩 15分】1	11:00 ~ 1	1:15					
	11:15	山口森林管理事務所における民国連携の取組について 〜地域に受される国有林を目指して〜	近畿中国	山口森林管理事務所	中嶋 俊介				
4					平尾 夏郁子				
	11:35	1.35 山口所では、地域の方々にもっと森林の魅力を伝え、触れ合いを深めてもらい、森林に関わる行動を起こすきっかけをつくってもらおうと、若い女							
	11:35	ターゲットに山口市や関係団体と協力して、森林フォーラムを開催したの	でその取組を		松山浩信				
		林環境教育の実践手法	四国	四万十川森林ふれあい 推進センター					
5	~	当センター作成の「森林環境教育プログラム」の中から 小学校の教科			│川村 春喜 を2校の小学校で実施し 森林の				
	11:55	当センター作成の「森林環境教育プログラム」の中から、小学校の教科書に記述されている森林・林業に関わるプログラムを2校の小学校で実施し、森林の 大切さ、木材利用等の理解に繋げた取組を発表する。							
	11:55	「広報誌洋上アルプス・手作り植物図鑑・・・」	九州	屋久島森林生態系保全センター	山﨑 勇勝				
6	~	~世界自然遺産屋久島からの情報発信~	70711	計画保全部 計画課	竹部 浩一郎 (元 屋久島保全センター)				
	12:15	これまで、当センターが情報発信として、285号を発行した広報誌「洋」 た「手作り図鑑」等の取組みについて報告する。	上アルプス」 <sup>∙</sup>	や「屋久島の森林」、歴代の職員が撮影	<b>した植物写真を取りまとめ作成し</b>				
		【昼休み 60分】	12:15 ~	13:15					
《柔	林保	全部門》	第		皆 共用第1会議室(午後				
	発表			発表者					
No.		発表課題名	森林管理局	1	r A / = T = \				
	時間		<b>苯</b> 格官理局	森林管理署等	氏名(元所属)				
	13:15				由村 友紀				
		治山ダム改良後のサケ科魚類の生息状況について	北海道	森林整備部 資源活用第一課	中村 友紀 (元 網走南部森林管理署 )				
1	~	対用川海域にセンフナル能をの原本も目的にした公山が上のみ自己で	10.77.2	網走南部森林管理署	(元 網走南部森林管理署 ) 三橋 伸太朗				
1	~ 13:35	対用川海域にセンフナル能をの原本も目的にした公山が上のみ自己で	ェクトを進め	網走南部森林管理署	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科魚				
1	13:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ	ェクトを進め る。	網走南部森林管理署	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科集				
2	13:35	料里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ 類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する	ェクトを進め	  網走南部森林管理署 でいる。この効果検証のため、魚道を記	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科魚				
	13:35 13:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間	ジェクトを進め る。 東北	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 庄内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗				
	13:35 13:35 ~ 13:55	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~	ジェクトを進め る。 東北	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗				
2	13:35  13:55  13:55	料里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、聞 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利	ジェクトを進め る。 東北	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課)				
	13:35  13:55  13:55	料里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、聞 スス量もアカマツに常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利 用の両立に向けて~	まなり調査	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一				
2	13:35  13:55  13:55	料里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、聞 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利	まれり調査	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一				
2	13:35  13:55  13:55	料里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ・嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、聞 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 フマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ・赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用 必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結果	まれり調査	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 向け、森林性の猛禽類であるクマタカを	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一				
2	13:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、関 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用 必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結果 立木利用シカ柵の設置試験について	まなります。 東北 関東 関東 の両立」にに果を報告する	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行った。	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 本村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏				
3	13:35  13:35  ~  13:55  13:55  ~  14:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ・嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ・赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用 必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結果 立木利用シカ柵の設置試験について 木杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選	東北 引き取り調査・関東 の両立」にに果を報告する中部	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行った。	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 本村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏				
3	13:35  13:35  ~  13:55  13:55  ~  14:15  14:15  ~	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、関 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用 必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結果 立木利用シカ柵の設置試験について	東北 財車 の両立」に作果を報告する。	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 は、森林性の猛禽類であるクマタカを持ち。	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 空間した治山ダム周辺でサケ科無 本村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏				
3	13:35  13:35  ~  13:55  13:55  ~  14:15  14:15  ~	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、関スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正本利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告	東北 引き取り調査 関東 の両立」にに 果を報告する 中部 き林等による まする。 14:35 ~ 1	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 は、森林性の猛禽類であるクマタカを持ち。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科係 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏				
3	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、関スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結び木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告	東北 引き取り調査 関東 の両立」にに 果を報告する 中部 き林等による まする。 14:35 ~ 1	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 は、森林性の猛禽類であるクマタカを持ち。	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科魚 本村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏				
3	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:35  14:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について 〜嫌われ松っこの一考〜 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツに常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 〜赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて〜 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正 立木利用シカ柵の設置試験について 木杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再造る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 「 地域関係者が一体となった二ホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市民	ボース (エクトを進める)。 東北 (ままなり) 調査 (関東の両を報告できる。 中部 (ままなる) (は:35~ 1 ) 近畿中国 (民等で構成する)	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 切け、森林性の猛禽類であるクマタカを あ。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい				
3	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:35  14:55  14:55  15:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について 〜嫌われ松っこの一考〜 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツに常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 〜赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて〜 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正 立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】1 地域関係者が一体となった二ホンジカ被害防止の取組	ボース (エクトを進める)。 東北 (ままなり) 調査 (関東の両を報告できる。 中部 (ままなる) (は:35~ 1 ) 近畿中国 (民等で構成する)	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 切け、森林性の猛禽類であるクマタカを あ。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 と				
3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35  15:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について 〜嫌われ松っこの一考〜 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツに常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 〜赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて〜 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正 立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 「 地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市長め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり置等新技術の実 機北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対	東北 関東 の両立」ににまる 要を報告する。 は:35 ~ 1 近畿中国 民語も行って	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 切け、森林性の猛禽類であるクマタカを あ。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科無 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 記査、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典				
3	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:35  14:55  14:55  15:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する松くい虫被害木の有効利用について ・嫌われ松っこの一考~ 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ・赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 1 地域関係者が一体となった二ホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市民め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり買等新技術の実機北森林管理署管内における二ホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について	東北 東北 関東 の両立当にに 中部 を報する 中部 を持ちる。 は:35 ~ 1 近畿中国 民証も行って 四国	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行る。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科係 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 諸本、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗				
3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35  15:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について 〜嫌われ松っこの一考〜 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツに常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 〜赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて〜 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正 立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 「 地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市長め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり置等新技術の実 機北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対	東北 東北 関東 の両立当にに 中部 を報する 中部 を持ちる。 は:35 ~ 1 近畿中国 民証も行って 四国	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行る。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科係 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 諸本、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗				
3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:55  15:15  15:15	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツに常材・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結論 立木利用シカ柵の設置試験について 木杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再造る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 1  地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市長め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり買等新技術の実 機北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対連携したニホンジカの捕獲駆除に対する取組みについて発表する。	アントを進める。 東北 調査 関東 の 東本 報	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを ある。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認いる。	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科係 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 諸本、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗				
3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35  15:15  15:15  15:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正本利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再選る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告【休憩 20分】 1  地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市民め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり罠等新技術の実績北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対策について	東北 東北 関東 の両立当にに 中部 を報する 中部 を持ちる。 は:35 ~ 1 近畿中国 民証も行って 四国	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行る。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認	(元 網走南部森林管理署 ) 三橋 伸太朗 受置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 日査、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗 に、民間企業と協定を締結し民国				
2 3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35  15:15  15:15  15:35  15:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する松くい虫被害木の有効利用について ・嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結立木利用シカ柵の設置試験について 木杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再返る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告【休憩 20分】「地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市野め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり買等新技術の実績北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対連携したニホンジカの捕獲駆除に対する取組みについて発表する。シカネット設置後の効果検証及び被害の傾向と対策について	ボース (エクトを進め) 東北 (東北 ) 調東 (東北 ) 調東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明末 (東京 ) 東京 (東京	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行った。を動力に対し低コスト仕様のもあるが、本体での増加に対し低コスト仕様のもあるが、は、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、また、、は、などの、などの、などの、などの、は、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 设置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 諸、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗 は、民間企業と協定を締結し民国 梶丸 正幸 池水 寛治				
2 3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:55  15:15  15:15  15:35  15:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について 〜嫌われ松っこの一考〜 松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間 スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 〜赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と森林資源の循環利用の両立に向けて〜 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結正立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再造る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告をあ。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告が、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり買等新技術の実備北森林管理署管内における二ホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対策について	ボース (エクトを進め) 東北 (東北 ) 調東 (東北 ) 調東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明末 (東京 ) 東京 (東京	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会同け、森林性の猛禽類であるクマタカを行った。を動力に対し低コスト仕様のもあるが、本体での増加に対し低コスト仕様のもあるが、は、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、本体をでは、また、、は、などの、などの、などの、などの、は、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの、などの	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 世間 (元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 世間 (元 組手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 情標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 計画は、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗 は、民間企業と協定を締結し民国 構丸 正幸 池水 寛治				
2 3 4 5 6 7 特	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:35  15:15  15:15  15:35  15:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する松くい虫被害木の有効利用について ・嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結立木利用シカ柵の設置試験について 木杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再返る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告【休憩 20分】「地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市野め、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり買等新技術の実績北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータを対連携したニホンジカの捕獲駆除に対する取組みについて発表する。シカネット設置後の効果検証及び被害の傾向と対策について	ボース (エクトを進め) 東北 (東北 ) 調東 (東北 ) 調東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明東 (東京 ) 明末 (東京 ) 東京 (東京	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署と燃焼実験を行った。その結果、薪とし静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会のけた。森林性の猛禽類であるクマタカを行った。森林性の猛禽類であるクマタカを行った。森林性の猫禽類であるクマタカを行った。森林性の猫禽類であるクマタカを行った。森林性の猫禽類であるクマタカを行った。森林性の猫禽類であるクマタカを行った。 東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の名は、おいて、捕獲及び防除、認いる。 横北森林管理署 ・委託等による捕獲効率の向上の取組森林技術・支援センターターの設置に係るコストの検証と設置後法の可能性について報告する。 国有林野部経営企画課	(元 網走南部森林管理署 ) 三橋 伸太朗 受置した治山ダム周辺でサケ科魚 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司 計 達朗 はと、民間企業と協定を締結し民国 梶丸 正幸 池水 寛治				
2 3 4 5	13:35  13:35  13:55  13:55  14:15  14:15  14:55  15:15  15:15  15:35  15:35	斜里川流域において生態系の保全を目的とした治山ダムの改良プロジ類の観察や生息範囲の調査を行ったので、結果と考察について発表する 松くい虫被害木の有効利用について ~嫌われ松っこの一考~  松くい虫被害木の燻蒸材を薪として利用可能かどうか検証するため、間スス量もアカマツ(正常材)・ナラに比べて少ないことが分かった。 クマタカを指標とした国有林野の管理手法の考察 ~赤谷プロジェクトにおける生物多様性の保全と資源の循環利用の両立に向けて~ 赤谷プロジェクトの課題である、「生物多様性の保全と資源の循環利用必要な森林施業のあり方について、具体的な検討を行ったので、その結立木利用シカ柵の設置試験について 本杭によるシカ柵設置は経費・労働面での負担が大きく、今後主伐再過る。今回選択肢の一考察として実施した設置試験取組事例について報告 【休憩 20分】 1  地域関係者が一体となったニホンジカ被害防止の取組 シカ被害防止対策を効果的に実施するため、当センターなど行政や市ほめ、一体となって対策に取り組んでいる。また、首用くくり罠等新技術の実績北森林管理署管内におけるニホンジカ生息調査及び捕獲・駆除対策について 職員による目撃情報、センサーカメラの設置等により収集したデータをがが連携したニホンジカの補獲駆除に対する取組みについて発表する。 シカネット設置後の効果検証及び被害の傾向と対策について 再造林コスト上昇の一因がシカ被害対策であることから、防護ネットや対の破損原因調査に基づく維持管理手法、シカ誘引剤を活用した新たな材の破損原因調査に基づく維持管理手法、シカ誘引剤を活用した新たな材の破損原因調査に基づく維持管理手法、シカ誘引剤を活用した新たな材の破損原因調査に基づく維持管理手法、シカ誘引剤を活用した新たな	エクトを進め 東	網走南部森林管理署 ている。この効果検証のため、魚道を記 住内森林管理署 岩手南部森林管理署 遠野支署 と燃焼実験を行った。その結果、薪とし 静岡森林管理署 (公財)日本自然保護協会 同け、森林性の猛禽類であるクマタカを記 。東濃森林管理署 シカ柵作業の増加に対し低コスト仕様の 4:55 箕面森林ふれあい推進センター する協議会において、捕獲及び防除、認 、なる。 織北森林管理署 ・委託等による捕獲効率の向上の取組 森林技術・支援センター ターの設置に係るコストの検証と設置後表の可能性について報告する。 国有林野部 経営企画課 国有林野部 経営企画課 国有林野生態系保全室	(元 網走南部森林管理署) 三橋 伸太朗 設置した治山ダム周辺でサケ科無 木村 研士 (元 岩手南部署遠野支署) 石橋 史朗 ての需要も有り、煙突に付着する 都築 高志 (元 計画保全部計画課) 出島 誠一 指標として、森林管理の方向性や 羽田野 幸保 森下 佳宏 の確立が喫緊の課題となってい オ本 隆司  査、広報・啓発の取組方針を決 鶴内 和典 筒井 達朗 と、民間企業と協定を締結し民国 梶丸 正幸 池水 寛治 の防護効果、ネット等の各種保証 兼光 修平				

#### 《農林水産省 案内図》地下鉄霞ヶ関駅をご利用ください。

#### 《本館7階 会場詳細図》



【メ モ】

# 林野庁